



# やすらぎニュース

2022年9月発行

Vol. 3

やすらぎ  
工房  
HPはこちら



特定非営利活動法人そよかぜねっと  
〒673-0521 三木市志染町青山1丁目26番地  
Tel:0794-85-9990 FAX:0794-60-4533  
yasuragi-koubou@maia.eonet.ne.jp

## やすらぎ工房のメンバーさん紹介

やすらぎニュース第3号は4名のメンバーさんを紹介します。  
皆さん個性に溢れ、自分自身を大切にしながら毎日を過ごされています。

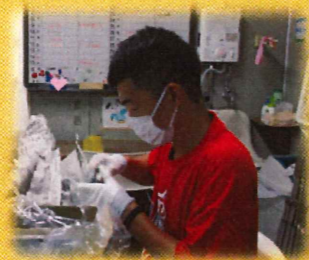


(ボランティアの)中井さんによく負ける。よく負けるけどたまに勝つ。前は勝ったのに、このごろ勝ってない。

まきた かずゆき

蒔田 和幸さん

将棋が好きな蒔田さんにインタビューしました。勝った時はうれしい、とのこと。「どうやって勉強しているの?」と尋ねると、「本、読んどる。」と答えてくれました。中井さんが、いつか大会に出てほしい、とエールを送っていました!



ほった こうへい

堀田 航平さん

## 太郎の漫画コーナー



『やすらぎ工房と私』

私が「広汎性発達障害」との診断に基づきこの「やすらぎ工房」に通い始めたのは、6年前の春です(約10年前に知り合った人が理事をとっていたのでボランティアとして夏祭りに伺っていた事があります)

最初の内は中々慣れない作業(特に今は無い作業)安全コーンにつけるネジがけに手間とりました(多分台としてたけれど、やがてある程度慣れてきてが施設外作業へもゆき始めました)

しかしそんな中で家庭の都合で一家離散して持ち物の多くを留守中に失う憂き目に遭い、住居を転々として又一人暮らしで不慣れた調理が始まり生活の維持は「2つ以上の作業を同時にするのは難しい。異常な程の不注意が多い」と言う障がいの特徴がある者がれば、やはり難があり、生活習慣の悪化も深刻になり遅刻がかなり増えてきてが施設内だけの作業をこなす様になり、通所日数が増えたりも現在に至ります。

プライベートで特筆したいのは、2年前〜コロナ禍によりマスク生活どころか遠方へ行くことが殆どなくなり、特痛の脊髄痛以上に全身が急くなり結構辛い日常です。

唯その通いオンラインでの集まり会議がそれこそ増えて増えたとで公共交通の不便な三木が阪神間へ行く時間と交通費が不要になり参加しやすくなったのはホントに不幸中の幸いですが、それは不安定P.C.(不安定)を使っていることで急増している(冬はマシです)無いために夏には暑過ぎて悲惨です。(冬はマシです)

M.N.

M.N さん

## BBQ PARTY



7月23日(土)2年ぶりにBBQ大会をしました。天気に恵まれ、準備は順調に整いました。お待ちかね「森本Show Time」の後、各自トングを持ってBBQタイム!なんと今年は、殻付きのホタテ貝がありました。デザートは恒例の焼きマシュマロ。甘くてとても美味しかったです。



## 茂雄のカラフル漫画

### ハロウィンパーティー



なかばやし とおる

中林 徹さん

- ・年齢は? 「何歳やろ?」
- ・趣味は? 「食べること、トンカツ」
- ・やすらぎ工房で感じていることは? 職員が明るい? 「うん」 職員が楽しい? 「うん」 職員がやさしい? 「…」(笑顔)
- ・やすらぎ工房で頑張っていることは? 「仕事」

